

【様式1】地域中核大学イノベーション創出環境強化事業 令和4年度採択 フォローアップ調書概要

国立大学法人 豊橋技術科学大学

令和5年7月

愛知県東部の中核大学としてイノベーションを創出し、外部資金を持続的に流入させるエコシステムを形成すべく、下記の具体的施策を検討・実施し、愛知県の産業育成事業にて**自治体拠出総額6.73億円の大型プロジェクトをスタートさせた**。また施策の一つとして**学内のスタートアップ支援の強化策の検討・実施や地域企業への研究成果の橋渡しを強化するための新法人の設立準備を進めた**。法人設立後は、こうした施策を活用するステークホルダーとの更なる連携強化を図り、外部資金を流入させる仕組みを引き続き検討・実施する。

これまでの取組み状況

取組①地域ビジョン実現・課題解決に向けた取組み強化

○スタートアップ創出のための学内の仕組検討と研究助成

- ・他大学事例研究や学内の課題抽出等を行い、スタートアップ創出に向けた効果的な支援策をまとめた。本学で既に整備している支援の取組みは継続・強化すると共に新たな施策の一つとして「**スタートアップ支援チーム**」の設置を決定し、体制整備を推進した。
- ・新たに本学独自の「**学内スタートアップ創出研究助成**」制度を開始した。2022年度は8件の応募のうち5件を採択し、資金拠出とURAによる伴走支援を行った。採択した5件うち2件は外部資金も獲得しており、さらにその中の1件はスタートアップの立ち上げを見込んでいる。

取組②地域既存産業育成に資する社会実装の取組み強化

○新産業創出のための研究成果社会実装への研究資金拠出

- ・企業とのマッチングファンド方式の共同研究として19件採択し、資金支援を行い、この取組みを愛知県新産業育成事業である「**知の拠点あいち**」に展開し、**本学プロジェクト7件(過去最多)**が採択され、自治体拠出総額**6.73億円/3年**を獲得した。

取組③地域産業を強化する技術人材の育成

○社会人リカレント教育の拡大

- ・地域企業の新事業開発に対応しニーズの高いデータサイエンス教育教材の開発を進め、社会人講座で6件販売した。また、オーダーメイド教育講座では、個別企業のニーズを反映した講義プログラムを作り講義・実習による教育を実施した。

今後の構想推進計画

取組①地域ビジョン実現・課題解決に向けた取組み強化 【評価指標：スタートアップ支援8件】

○スタートアップ創出のための学内の仕組検討と研究助成

- ・「スタートアップ創出研究助成」は、2023年度も新規に公募する。更に、スタートアップ創出支援の窓口として、研究推進アドミニストレーションセンター内に「**スタートアップ支援チーム**」を設置し、スタートアップ創出に向けた効果的な施策の拡充を継続的に図っていく。

取組②地域既存産業育成に資する社会実装の取組み強化 【評価指標：プロジェクト支援15件】

○中小企業イノベーション創出支援

- ・新法人「**技科大テックブリッジ**」を活用し、地域企業との共同開発や企業との協働プロジェクト終了後のフォローアップ等により社会実装を推進する。また、昨年度制度化した「**中小企業イノベーション創出支援プログラム**」の試作費提供を活用し、企業の技術課題の発掘や技術相談活動を強化する。

取組③地域産業を強化する技術人材の育成 【評価指標：教育コンテンツ開発3件】

○社会人リカレント教育の拡大

- ・デジタル技術科学の人材育成教材を開発するため、教育教材メーカーとの協業体制を構築し、コンテンツや学修状況把握アプリ等のプラットフォームや企業ニーズが高く、実績が豊富である**アントレプレナーシップ教育のコンテンツ**を整備する。

